



# Sun Fire™ V440 サーバー 2 ポスト ラックマウントの手引き

---

Sun Microsystems, Inc.  
4150 Network Circle  
Santa Clara, CA 95054  
U.S.A.

Part No. 817-3134-10  
2003 年 7 月, Revision A

コメントの宛先: [docfeedback@sun.com](mailto:docfeedback@sun.com)

Copyright 2003 Sun Microsystems, Inc., 4150 Network Circle, Santa Clara, CA 95054 U.S.A. All rights reserved.

米国 Sun Microsystems, Inc. (以下、米国 Sun Microsystems 社とします)は、本書に記述されている製品に採用されている技術に関する知的所有権を有しています。これら知的所有権には、<http://www.sun.com/patents>に掲載されているひとつまたは複数の米国特許、および米国ならびにその他の国におけるひとつまたは複数の特許または出願中の特許が含まれています。

本書およびそれに付属する製品は著作権法により保護されており、その使用、複製、頒布および逆コンパイルを制限するライセンスのもとにおいて頒布されます。サン・マイクロシステムズ株式会社の書面による事前の許可なく、本製品および本書のいかなる部分も、いかなる方法によっても複製することが禁じられます。

本製品のフォント技術を含む第三者のソフトウェアは、著作権法により保護されており、提供者からライセンスを受けているものです。

本製品の一部は、カリフォルニア大学からライセンスされている Berkeley BSD システムに基づいていることがあります。UNIX は、X/Open Company Limited が独占的にライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。

本製品は、株式会社モリサワからライセンス供与されたリュウミン L-KL (Ryumin-Light) および中ゴシック BBB (GothicBBB-Medium) のフォント・データを含んでいます。

本製品に含まれる HG 明朝 L と HG ゴシック B は、株式会社リコーがリョービマジクス株式会社からライセンス供与されたタイプフェースマスタをもとに作成されたものです。平成明朝体 W3 は、株式会社リコーが財団法人 日本規格協会 文字フォント開発・普及センターからライセンス供与されたタイプフェースマスタをもとに作成されたものです。また、HG 明朝 L と HG ゴシック B の補助漢字部分は、平成明朝体 W3 の補助漢字を使用しています。なお、フォントとして無断複製することは禁止されています。

Sun, Sun Microsystems, OpenBoot, AnswerBook2, docs.sun.com, SunSlove Online, Sun Fire は、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems 社の商標もしくは登録商標です。サンのロゴマークおよび Solaris は、米国 Sun Microsystems 社の登録商標です。

すべての SPARC 商標は、米国 SPARC International, Inc. のライセンスを受けて使用している同社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。SPARC 商標が付いた製品は、米国 Sun Microsystems 社が開発したアーキテクチャーに基づくものです。

OPENLOOK, OpenBoot, JLE は、サン・マイクロシステムズ株式会社の登録商標です。

ATOK は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。ATOK8 は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、ATOK8 にかかる著作権その他の権利は、すべて株式会社ジャストシステムに帰属します。ATOK Server/ATOK12 は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、ATOK Server/ATOK12 にかかる著作権その他の権利は、株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。

本書で参照されている製品やサービスに関しては、該当する会社または組織に直接お問い合わせください。

OPENLOOK および Sun Graphical User Interface は、米国 Sun Microsystems 社が自社のユーザーおよびライセンス実施権者向けに開発しました。米国 Sun Microsystems 社は、コンピュータ産業用のビジュアルまたはグラフィカル・ユーザーインタフェースの概念の研究開発における米国 Xerox 社の先駆者としての成果を認めるものです。米国 Sun Microsystems 社は米国 Xerox 社から Xerox Graphical User Interface の非独占的ライセンスを取得しており、このライセンスは米国 Sun Microsystems 社のライセンス実施権者にも適用されます。

U.S. Government Rights—Commercial use. Government users are subject to the Sun Microsystems, Inc. standard license agreement and applicable provisions of the FAR and its supplements.

本書は、「現状のまま」をベースとして提供され、商品性、特定目的への適合性または第三者の権利の非侵害の黙示の保証を含みそれに限定されない、明示的であるか黙示的であるかを問わない、なんらの保証も行われぬものとします。

本書には、技術的な誤りまたは誤植の可能性があります。また、本書に記載された情報には、定期的に変更が行われ、かかる変更は本書の最新版に反映されます。さらに、米国サンまたは日本サンは、本書に記載された製品またはプログラムを、予告なく改良または変更することがあります。

本製品が、外国為替および外国貿易管理法(外為法)に定められる戦略物資等(貨物または役務)に該当する場合、本製品を輸出または日本国外へ持ち出す際には、サン・マイクロシステムズ株式会社の事前の書面による承諾を得ることのほか、外為法および関連法規に基づく輸出手続き、また場合によっては、米国商務省または米国所轄官庁の許可を得ることが必要です。

原典:	Sun Fire V440 Server 2-Post Rackmounting Guide Part No: 817-0952-10 Revision A
-----	--



# 目次

---

はじめに	v
2 ポストラックへの取り付けおよび設定作業のチェックリスト	2
2 ポストラックへの取り付けに必要な部品	3
固定部品のシャーシへの取り付け	4
取り付け用ねじ穴の位置の確認	5
取り付け用ねじの取り付け	6
サーバーのラックへの取り付け	7
使用中のラックへのサーバーの取り付け	8
次の作業	10



# はじめに

---

このマニュアルでは、Sun Fire™ V440 サーバーを 2 ポストラックに取り付ける手順について説明します。サーバーを 4 ポストラックに取り付ける手順については、『Sun Fire V440 サーバー設置マニュアル』を参照してください。

---

## マニュアルの構成

このマニュアルは、1 つの章で構成されています。この章の内容は、『Sun Fire V440 サーバー設置マニュアル』に記述されているラックへの搭載とケーブル管理アームの取り付け手順に代わるものです。『Sun Fire V440 サーバー設置マニュアル』は、サーバーを 2 ポストラックに取り付けたあとで、サーバーの取り付け作業を完了させるために再び必要になります。

---

## 関連マニュアル

用途	マニュアル名	Part No.
製品に関する最新情報	『Sun Fire V440 サーバーご使用にあたって』	817-2845
ケーブル接続と電源投入の概要	『Sun Fire V440 サーバーご使用の手引き』	817-2855
システムの設置	『Sun Fire V440 サーバー設置マニュアル』	817-2806
管理	『Sun Fire V440 サーバー管理マニュアル』	817-2815
部品の取り付けおよび取り外し	『Sun Fire V440 Server Parts Installation and Removal Guide』 (英語版)	816-7729
診断および障害追跡	『Sun Fire V440 サーバー診断および障害追跡の概要』	817-2869
Sun Advanced Lights Out Manager (ALOM) システムコントローラ	『Sun Advanced Lights Out Manager オンラインヘルプ』	817-2491

---

---

## Sun のオンラインマニュアル

各言語対応版を含むサン各種マニュアルは、次の URL から表示または印刷、購入できます。

<http://www.sun.com/documentation>

---

## Sun の技術サポート

このマニュアルに記載されていない技術的な問い合わせについては、次の URL にアクセスしてください。

<http://www.sun.com/service/contacting>

---

## コメントをお寄せください

弊社では、マニュアルの改善に努力しており、お客様からのコメントおよびご忠告をお受けしております。コメントは下記宛に電子メールでお送りください。

[docfeedback@sun.com](mailto:docfeedback@sun.com)

電子メールの表題にはマニュアルの Part No. (817-3134-10) を記載してください。

なお、現在日本語によるコメントには対応できませんので、英語で記述してください。





# Sun Fire V440 サーバーの 2 ポスト ラックへの取り付け

---

この章では、Sun Fire V440 サーバーを 2 ポストラックに取り付ける手順について説明します。

---

**注** – Sun Fire V440 サーバーを 2 ポストラックに取り付けた場合、ラックに取り付けたままで保守できるのはディスクドライブおよび電源装置だけです。ほかのコンポーネントの保守作業を行うには、サーバーをラックから取り外す必要があります。詳細は、『Sun Fire V440 Server Parts Installation and Removal Guide』を参照してください。

---

この章には、次の手順および情報が含まれています。

- 2 ページの「2 ポストラックへの取り付けおよび設定作業のチェックリスト」
- 3 ページの「2 ポストラックへの取り付けに必要な部品」
- 4 ページの「固定部品のシャーシへの取り付け」
- 5 ページの「取り付け用ねじ穴の位置の確認」
- 6 ページの「取り付け用ねじの取り付け」
- 7 ページの「サーバーのラックへの取り付け」
- 8 ページの「使用中のラックへのサーバーの取り付け」

## 2 ポストラックへの取り付けおよび設定作業のチェックリスト

表 1 2 ポストラックへの取り付けおよび設定作業の概要

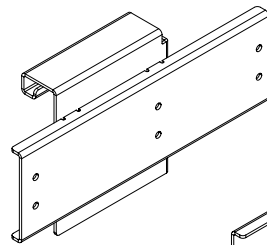
手順	作業	参照ページ
1	ラックマウントキットを開梱して、内容物を確認します。	3 ページの「2 ポストラックへの取り付けに必要な部品」
2	留め具をサーバーに取り付けます。	4 ページの「固定部品のシャーシへの取り付け」
3	取り付け用ねじ穴の位置を確認します。	5 ページの「取り付け用ねじ穴の位置の確認」
4	取り付け用ねじを取り付けます。	6 ページの「取り付け用ねじの取り付け」
5	サーバーをラックに取り付けます。	7 ページの「サーバーのラックへの取り付け」

すでにサーバーが取り付けられているラックにサーバーを取り付ける場合は、8 ページの「使用中のラックへのサーバーの取り付け」の節を参照してください。

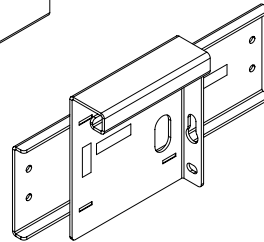
このマニュアルの作業を完了すると、ケーブルの接続や電源投入の準備が整っています。これらの手順については、マニュアル CD に収録されている『Sun Fire V440 サーバー設置マニュアル』の第 2 章「オプション部品の取り付け」の節を参照してください。

## 2 ポストラックへの取り付けに必要な部品

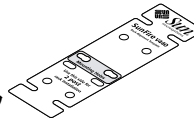
ラックに取り付ける Sun Fire V440 サーバー 1 台につき、2 ポストラックマウントキットが 1 つ必要です。また、出荷キットに同梱のマニュアル CD に収録されている『Sun Fire V440 サーバー設置マニュアル』とラック調整テンプレートも必要です。



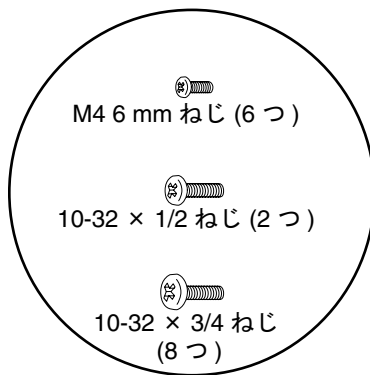
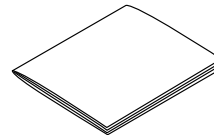
固定部品



ラック  
調整  
テンプレート



『Sun Fire V440 サーバー設置マニュアル』



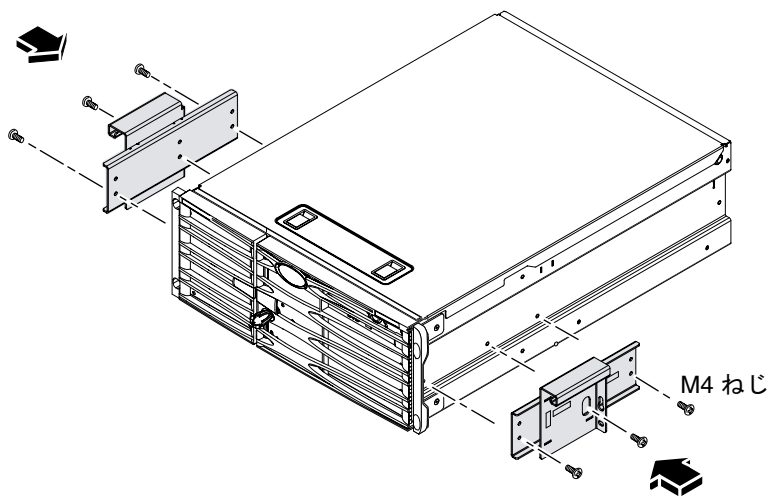
## 必要な工具類

- 長いプラスのねじ回し (Phillips の 2 番)

---

## 固定部品のシャーシへの取り付け

- 各固定部品を、それぞれ 3 本の M4 ねじを使用してシャーシに取り付けます。

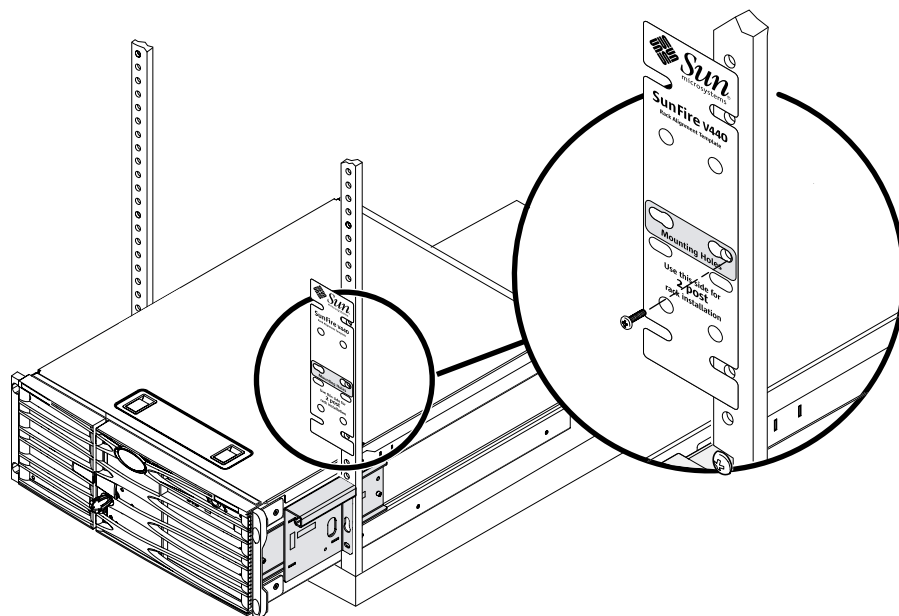


## 取り付け用ねじ穴の位置の確認

- ラック調整テンプレートを使用して、各垂直ラックレールの取り付け用ねじ穴の位置を確認し、印を付けます。サーバー 1 台につき、4 ラックユニットのスペース (17.8 cm/7.0 インチ) が必要です。

ラック調整テンプレートを使用するには、次の手順に従ってください。

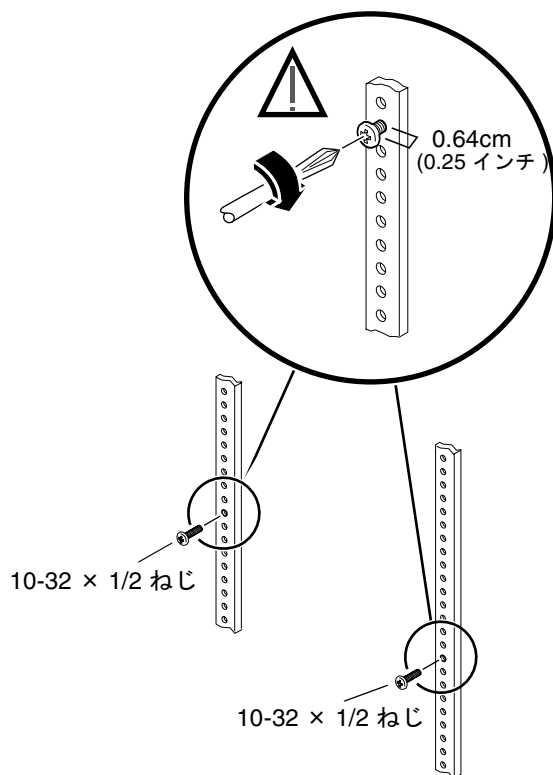
- a. 2 ポストラック用の印が付いている面を表にして、ラック調整テンプレートを垂直ラックレールに当てます。
- b. ラック調整テンプレートをサーバーを取り付けるスペースに当て、ラック調整テンプレートの底辺を下のサーバーの上部に合わせます。下の図を参照してください。
- c. 取り付け用ねじ穴の中心がラックレールのねじ穴に合うようにラック調整テンプレートをずらし、そのレールのねじ穴に印を付けます。



## 取り付け用ねじの取り付け

- 左右の垂直ラックレールに 10-32 × 1/2 ねじを 1 本ずつ取り付けます。

前の手順で印を付けたねじ穴を使用します。サーバーを取り付けるまで、ねじはゆるく締めておきます。各ねじの頭部とラックレールの間には、0.64 cm (0.25 インチ) の隙間を空けてください。



---

## サーバーのラックへの取り付け



---

**注意** – サーバーをラックに取り付ける前、またはラックから取り外す前には、動いたり前方に傾斜したりしないようにキャビネットが固定されていることを確認します。ラックの固定については、ラックのマニュアルを参照してください。

---



---

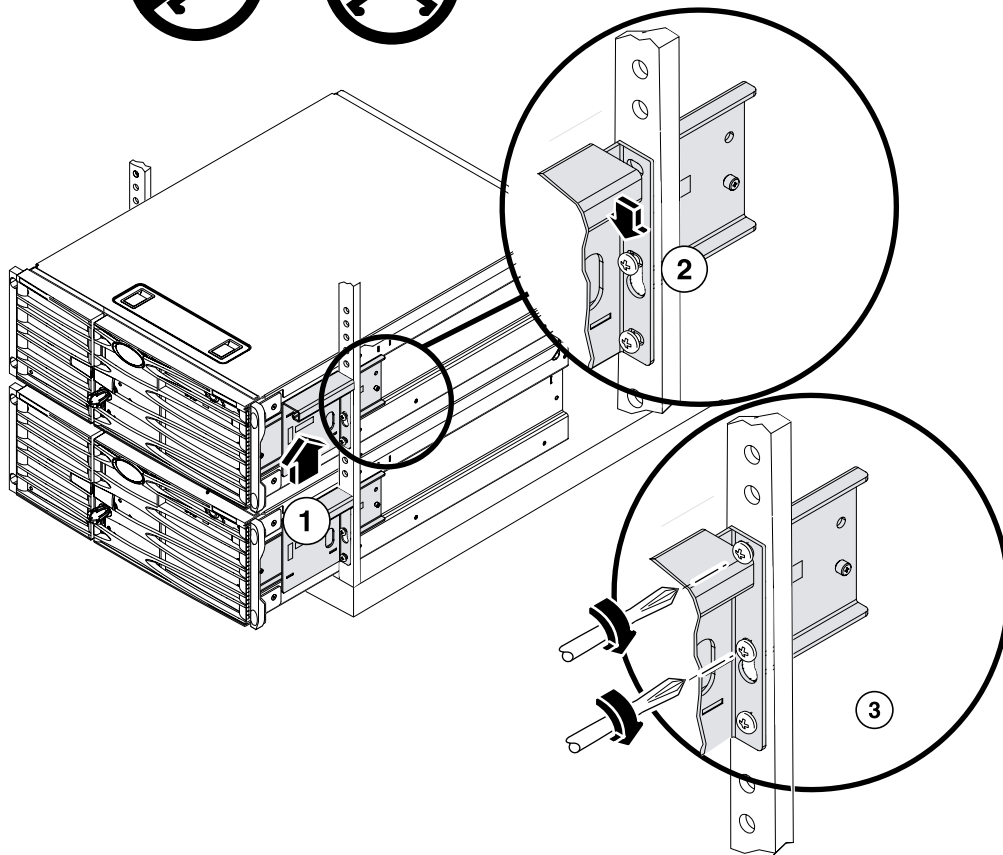
**注意** – サーバーは重量があります。サーバーの移動は、2 人で行う必要があります。

---

1. サーバーの両側に 1 人ずつ立ってサーバーを持ち上げ、サーバーの背面がラックの正面を向くようにしてラックに近づきます。
2. サーバーを持ち上げた状態で、左右の垂直ラックレールの取り付け用ねじの頭部を固定部品の大きい方のねじ穴に通します。

サーバーを下にずらして、取り付け用ねじがサーバーを支えるようにします。

3. 6本の10-32ねじ(左右それぞれに2本のねじと取り付け用ねじ)を使用して、サーバーを垂直ラックレールに固定します。



## 使用中のラックへのサーバーの取り付け

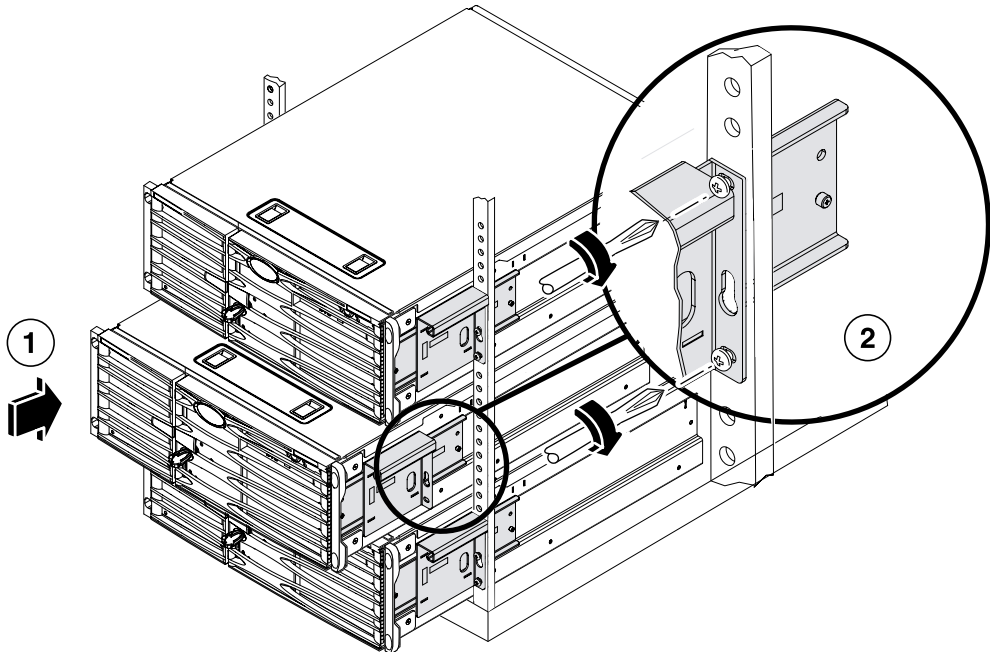
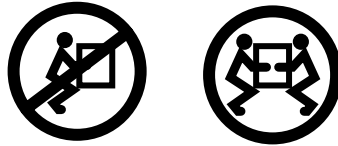
各固定部品を、それぞれ3本のM4ねじを使用してシャーシに取り付けます。詳細は、4ページの「固定部品のシャーシへの取り付け」を参照してください。





**注意** – 使用中の 2 ポストラックにサーバーを取り付ける場合、または使用中の 2 ポストラックからサーバーを取り外す場合は、サーバーをしっかりと支えて、下に取り付けられているコンポーネントに損傷を与えないようにしてください。

1. サーバーをラックの空いている位置にスライドさせて挿入します。  
サーバー 1 台につき、4 ラックユニットのスペース (17.8 cm/7.0 インチ) が必要です。
2. プラスのねじ回し (Phillips の 2 番) を使用して、左右の垂直ラックレールの上部ねじおよび下部ねじを締めます。



---

## 次の作業

次に、電源コードおよび Ethernet ケーブルを接続し、サーバーに電源を投入します。『Sun Fire V440 サーバー設置マニュアル』の第 2 章「オプション部品の取り付け」の節を参照してください。